



令和3年度学校だより

7月19日

# 五福校 ごふくこう

No61

文責 本田

## P検定を実施しました。夏休みにタイピングを身につけましょう

今日、全学年P検定を実施しました。P検定とはタイピングに関する検定で、決められた時間にどのくらい文字を入力できるかを図るものです。タイピングはICT活用の基礎となるものであり、これからも必要な技能とされています。数年後にはC B T (Computer Based Testing)といったコンピュータを使った試験方式が始まります。現在も英検などC B Tで行われているものもあります。タイピングが早くなるとこのような試験で有利になるだけでなく、日頃から、相手が話すスピードで打てるようになることで、思考のためのツールとしてコンピュータを活用することができるようになります。相手の話を要約して打てるようになるといいですね。最近ではスマホを持っている子どもたちも多くなってきているのでフリックによる入力がしがちですが、ローマ字による入力を覚えておくことが将来必ず役に立ちます。文部科学省の学習指導要領では情報活用能力を、言語能力と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置付け、小学校において文字入力など基本的な操作を習得することとされています。特に3年生以上はローマ字を習いますので必ずローマ字入力を身につけるようにさせていただきますので、夏休みの時間がある時に少しずつでも練習をお願いします。若いうちはすぐに身に付きます。僕の知り合いに1本指の魔術師という人がいますが、ちゃんと全ての指を使って入力ができるようにしましょう。



3年生1分間10字  
4年生1分間20字  
5年生1分間40字  
6年生1分間80字  
を目指して!

ホームポジション、指  
づかひも意識して



一町一寺  
巡りの看  
板です。

## 心光寺 地獄絵図を見せてもらいました!

先週金曜日、心光寺(しんこうじ)で地獄絵図が1日限り公開され、僕たち職員と子どもたちもお声掛けいただき見せていただきました。貴重なものを見ることができ大変感動しました。ありがとうございます。3年生は一町一寺に興味をもっています。このように1つの町に1つのお寺があるところは他にはなかなかありません。校区にある一町一寺巡りの看板を見ると歴史がわかります。



地獄絵図。許可をいた  
だき掲載しています。

